

エコツーリズム未来フォーラム3・11参加申込書

■申込締め切り／3月10日(月) FAX.0859-34-0171

	お名前	所属団体・機関名 (一般の方は、記載不要です。)
代表者	代表者のみ連絡先(携帯番号など)	

プロフィール



基調講演 講演者

オーストラリア・キャンベラ大学スポーツスタディー卒業。1995年3月NACニセコアドベンチャーセンターを設立。これまでにアメリカ、スイス、日本、オーストラリアにて、スキーインストラクター/ガイド、スポーツテストのほか、フィットネスプログラマー、身体障害者のためのスポーツコーディネーターなどを経験し、指導者としてのキャリアを積む。また、カヤックロデオ大会で優勝、陸上、空手、水泳、ロードバイク等で数々のメダルを獲得してきたアスリートでもある。

【経歴】

1964年／オーストラリアメルボルン生まれ
1985年／オーストラリア・キャンベラ大学スポーツスタディー卒業
1995年～NACニセコアドベンチャーセンター設立創業

ロス・フィンドレー氏

- ◎ベンチャー国民フォーラム起業家部門「地域振興賞」受賞 ◎観光カリスマ百選認定
- ◎北海道アウトドア資格認定等委員会委員及び総括審査会審査員
- ◎北海道の観光を考える百人委員会委員
- ◎北海道観光審議会委員
- ◎北海道教育委員会講師バンク登録講師
- ◎北海道ハイテクノロジー専門学校非常勤講師
- ◎札幌国際大学非常勤講師
- ◎北海道観光ベンチャービジネスタスクフォース委員
- ◎国土交通省北海道開発局・北海道夢未来懇談会委員
- ◎経済産業省・集客交流サービス研究会委員
- ◎創業・ベンチャー国民フォーラム幹事
- ◎地域中小企業サポーター「地域活性化伝道師」
- ◎第二期地域産業おこしに燃える人の会「地域産業おこしに燃える人」

パネリスト[panelist]

山下 真輝氏



- ◎平成5年4月／(株)JTB 入社
- ◎平成19年2月／(株)JTB 九州本社 地域活性化事業推進室
- ◎平成20年2月／同室室長
- ◎平成22年2月／(株)ジェイティービー 旅行マーケティング戦略部地域交流ビジネス推進室観光立国推進担当マネージャーとして観光庁霞ヶ関対応チームとして活動開始。
- ◎平成24年4月／(株)ジェイティービー 旅行事業本部観光戦略室へ組織が改名観光庁における観光立国に関わる各種委員会に参画し、且つ全国自治体との連携による観光による地域活性化事業のサポート、社内の人材育成、訪日インバウンド事業戦略策定、新成長戦略策定、東北復興支援事業、農林水産業における六次支援事業などに携わっている。

パネリスト[panelist]

木下 裕三氏



大手広告会社勤務を経た後、全国公募していた北海道ニセコ町の観光協会の事務局長に選ばれて平成14年に着任。翌年には全国初の観光協会の株式会社となる「株式会社ニセコリゾート観光協会」を創立し、オリジナル着地型旅行商品の開発・販売や特産品開発、など様々な事業展開を企画実施し1年目から黒字化を達成する。平成18年には同観光協会を退社し、同町にてエアプロデュース&マネジメント会社の株式会社ヤマトを設立、同社代表取締役就任。平成19年から4年間、観光カリスマであるロス・フィンドレー氏が経営するアウトドア会社「株式会社NAC(ナック)」のゼネラルマネージャーを兼務。アウトドア体験プログラム事業、アウトドアショップ、レストラン事業の全てのマネジメントを手がけると共に、平成20年には国内最大級のインドアクライミングジム「NAC札幌店」を立ち上げる。また、観光協会の組織化や観光地マーケティング、アウトドア体験プログラムなどに関する講演会や勉強会の講師・アドバイザーなど、北海道内を含め全国数十カ所を努める。

公職歴

- ◎観光庁「持続可能な観光まちづくり事業体推進検討会」委員
- ◎国土交通省「リゾート整備アドバイザー」
- ◎ニセコ町広報広聴検討会議委員
- ◎ニセコ町観光戦略会議委員
- ◎ニセコグリーン・ツーリズム協会会長

パネリスト[panelist]

西郷 克典氏



平成元年4月：山陰合同銀行入行
平成10年4月：地域総合整備財団へ出向(平成12年3月末まで)
平成14年4月：山陰合同銀行地域振興部へ異動(平成20年7月末まで)
※地域振興等に資する活動、M&A、医療介護福祉分野支援等幅広い活動に従事
平成23年7月：山陰合同銀行地域振興部へ異動(現在に至る)
※地域振興グループ長として、地公体取引、産業振興支援(産学官連携・農工商連携・企業誘致等)、地域開発支援、医療介護福祉・農林水産・環境等の産業分野支援他を統括

パネリスト[panelist]

石村 隆男氏



1957年鳥取県生まれ。1997年から大山広域エリア活性化のコーディネーター役を務め、鳥取県と圏域市町村と協働で情報発信の取組を推進。2005年、地域活性化を目指すNPOを設立し大山王国プロジェクトを主体となって展開。大山バナの森ウォーク、大山ダウンヒルサイクリングなど人気の体験型ツアーの企画や当地について学ぶ「大山ワンダーエコツーカレッジ」の講師を務める。
◎平成17年～NPO法人大山中海観光推進機構(大山王国)理事長
◎平成20年～21年 内閣府の「地方の元気再生事業」に独自に企画提案した「大山パークウェイ」が採択され、実施。
◎平成23年～25年 エコツーリズム国際大会2013in鳥取の副会長、実行委員会事務局長として大会を企画運営。

コーディネーター【Coordinator】

中根 裕氏



1951年東京都生まれ(株)JTB総合研究所 主席研究員
【専門】 地域活性化、国内旅行、観光戦略、観光政策、事業戦略、宿泊施設・観光施設観光の視点から地域の具体的な活性化やマーケットを見据えた事業計画策定などに取り組む。課題発見から計画立案、事業化、事業継続までの包括的視点に立ったプロジェクトコーディネーター。

主な執筆

- ◎「海の百科事典」(平成15年/共著/丸善)
- ◎「観光読本」(平成16年第2版/共著/東洋経済新聞社)
- ◎「ニューツーリズム解体新書」(平成20年7月～平成21年3月/トラベルジャーナル)
- ◎月刊レジャー産業資料『体験観光の事業化』執筆 その他、執筆・講演・講師多数。